

H107		女性のアントレプレナーシップ	
英名科目名	Entrepreneurship for women		
大学名	京都光華女子大学		
連絡先	学生サポートセンター修学担当 TEL : 075-325-5350 FAX : 075-325-5317		
担当教員	藤村 佳子 (キャリア形成学部 キャリア学科 准教授)		
開講期間	2021年04月09日 (金) ~ 2021年07月23日 (金) 3講時 12 : 50 ~ 14 : 20 休講 (学校行事) 2021年04月16日 (金)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	金曜日 3講時
単位数	2	履修年次	3年次以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員	10	京カレッジ生定員	10
試験・評価方法	<p>【成績評価方法】 授業への参加度20% 中間レポート30% 期末試験50%</p> <p>【成績評価基準】 授業への参加度：毎回の課題について、コミュニケーションペーパーに書かれた内容を評価します。 中間レポート：課題については授業内で提示します。授業時間外で作成してもらいます。 期末試験：授業で扱った内容について、知識の定着や理解の程度を評価します。</p>		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	科目等履修生 (履修料20,000円、選考料科目数を問わず10,000円) 聴講生 (聴講料10,000円、選考料 免除)		
別途負担費用	なし		
その他特記事項	<p>女子のみ受講可 受講人数によって、本学開講基準により不開講になる場合があります。</p> <p>【授業時間外学修 (予習・復習等) について】 授業内容については、必ず復習しておいてください。また、授業内課題、課外での課題についても必ず取り組むこと。 疑問や質問があれば、口頭またはコミュニケーションペーパーにて担当教員に伝えてください。できる限り授業内でフィードバックします。 なお、授業計画については履修者の状況等により適宜変更する可能性があります。 予習・復習時間は1週間で90分程度になります。</p> <p>【担当者からのメッセージ (履修上の留意点等)】 将来、起業を目指す人や家業を継承する人、何らかの組織に就職する人、色々な進路が想定されると思います。どのような仕事に就いても、「起業家マインド」はきっと役に立つでしょう。キャリアデザインについて考えるきっかけになればと思います。 個人研究室：賢風館304研究室</p>		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標	<p>【授業テーマ】 起業活動の実態と動向を理解する</p> <p>【授業の概要】 「アントレプレナーシップ」とは「起業家」のことであり、「起業</p>		

活動」に焦点を当てたものである。起業活動は、より優れた価値や新たな価値を社会に生み出し、雇用の創出にも貢献している。社会が抱える課題を解決したり、顕在的・潜在的なニーズに応えるものを提供したりと、起業活動は我々の社会を発展させる上で必要不可欠なイノベーションの創出をもたらす存在であるとも言えるが、日本の企業活動は単先進国と比較して停滞している。なぜ、日本では起業家が減り活動が停滞しているのだろうか。
本講義では、起業についての知識や理解を深めるとともに、女性の起業活動についても事例を通じて考察することとしたい。

【到達目標】

1. 経営資源・投資対効果といった事業創造や実践に必要な関連知識を理解できる
2. 新たなビジネスアイデアの発想に繋げるための視点や必要な知識を理解できる
3. 企業家として求められる意識や精神がどういったものであるかを理解できる

講義スケジュール

【授業計画及び授業内容】

1. ガイダンス/アントレプレナーシップとは
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
2. 起業活動の現状
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
3. 起業家の歴史
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
4. 起業家の資質
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
5. 事業機会の評価と認識
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
6. ビジネスモデルの構築
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
7. 創業期のマーケティング
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
8. 人材の確保と活用
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
9. 資金調達
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
10. 成長戦略
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
11. 事業戦略から全社戦略へ
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
12. 起業から企業へ
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
13. 既存企業におけるアントレプレナーシップ
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
14. 公的機関におけるアントレプレナーシップ
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕
15. 事例研究：女性の起業家
〔課題：授業で取り上げた内容について理解度の確認〕

【授業方法及び学生への課題・小テスト等のフィードバック】

主にパワーポイントを用いた講義形式で授業を進めます。授業で使用する資料については適宜配布します。また、ビデオ等の映像資料も適宜活用します。

教科書 なし

参考書 なし